



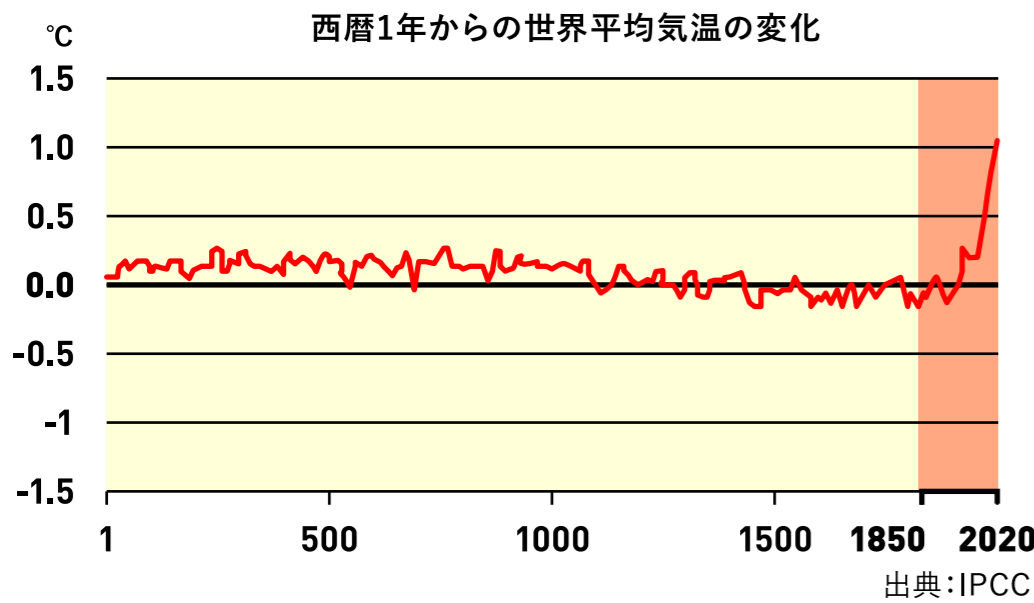
気候変動 アクションガイド

KNOW

地球温暖化でどうなる？

まずは温暖化でいま何が起きているのか知ろう。
さらにこれから起きると言われる影響を踏まえ、何が必要か考えよう。

いま国内外で起きていること

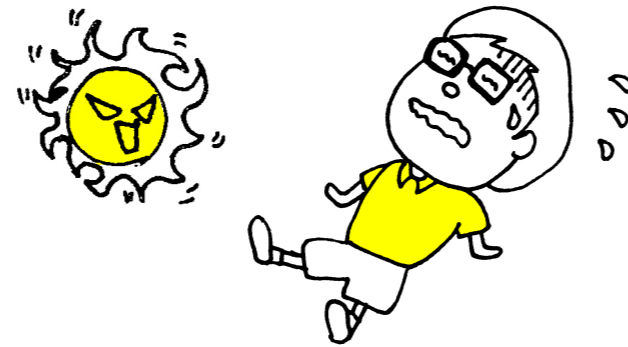


World 地球の気温は19世紀後半から約1°C上昇しており、これは過去数千年で前例のないものです。この地球温暖化(気候変動)は、二酸化炭素(CO₂)やメタンなどの温室効果ガスが人間活動によって増えたことが原因です。

極端に暑い日が増加

Japan 近年の猛暑日と熱帯夜は、100年前と比べて約3倍の日数になっています。

猛暑日 … 日最高気温35°C以上
熱帯夜 … 日最低気温25°C以上

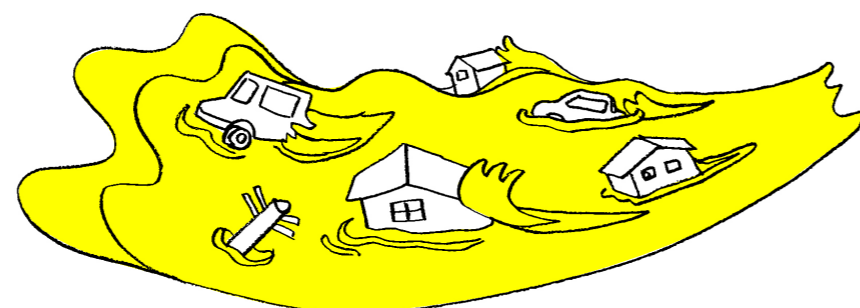


国内外で水害などが増加

World 直近の50年間で世界的に気象・気候・水関連の災害と、それによる経済的損失が増加しています。

Japan 日本は気候変動による被害や損失のリスクが世界でトップクラスとされています。

出典: Global Climate Risk Index 2021/Germanwatch



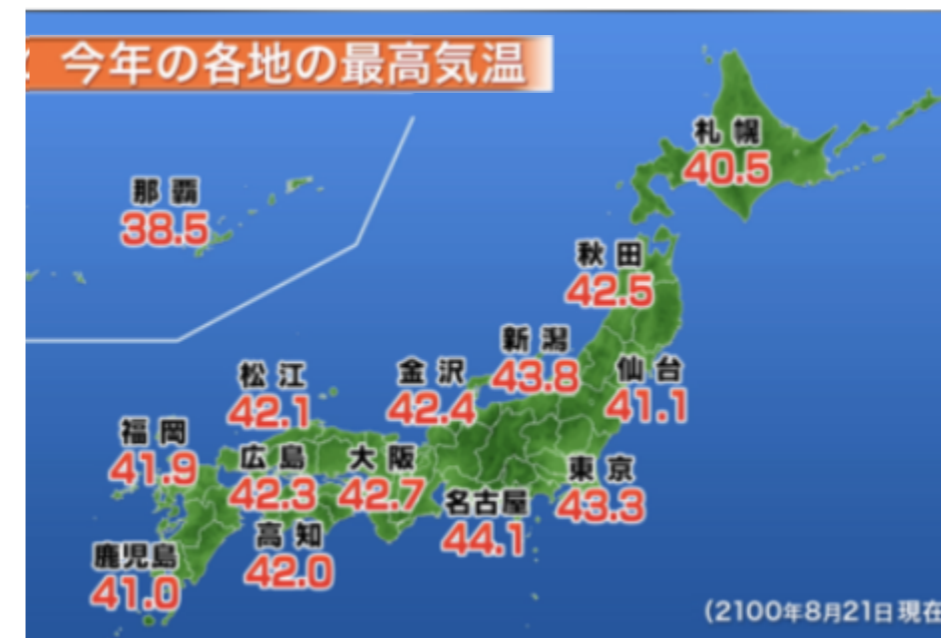
近年の1日の降水量が200ミリ以上の大雨は、100年前と比べて約1.7倍の日数になっています。

水害の数
5倍

経済的損失
8倍

出典: WMO

2100年に起きると言われていること



Japan 対策しない最悪のシナリオでは2100年には生活に様々な支障が。

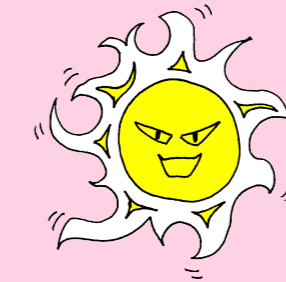
猛暑日だけでなく、最高気温が40°Cを超える日が全国で増加。夏の外出などが厳しくなると予測されます。

出典: 2100年 未来の天気予報(環境省)

命

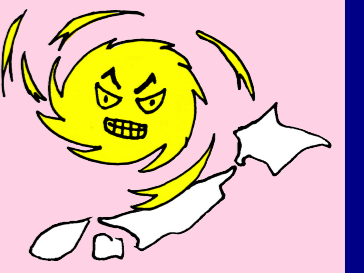
暑さで死者年間1万5000人に

熱中症による搬送者数は全国各地で2倍以上に増加すると予測されています。死者は年間1万5000人にのぼる可能性も。



日本に来る台風が強まる

日本にやって来る台風の強度は強まり、日本の南海上で猛烈な台風の頻度が増加。被害が増えると言われています。



自然

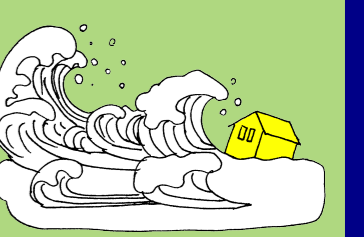
生態系が変化し感染症リスクも

よく見かけた動植物が消え、いままでいなかった動物などにより感染症リスクも高まる。



砂浜が9割消えて波の被害増

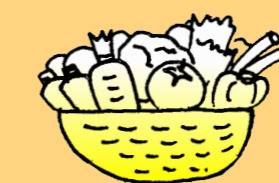
海面が1m上昇し日本の9割の砂浜が消失。津波や高潮の被害が起きやすくなるおそれ。砂浜が減り、観光に打撃も。



食

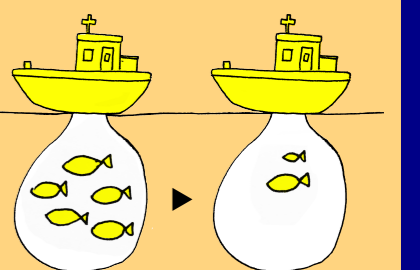
農作物の品質低下

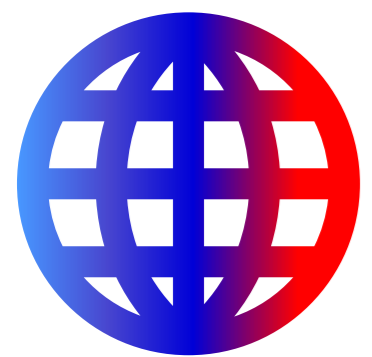
品質の低い米の割合が増えるとの予測も。ミカンやナシなどの生産が困難な地域も広がり、食生活が変わるだけでなく、農業にも甚大な影響が。



水産物の漁獲量の減少も

日本周辺でマグロ・イカ・カニなどが減少するおそれ。ホタテの養殖も困難になる可能性。





気候変動 アクションガイド

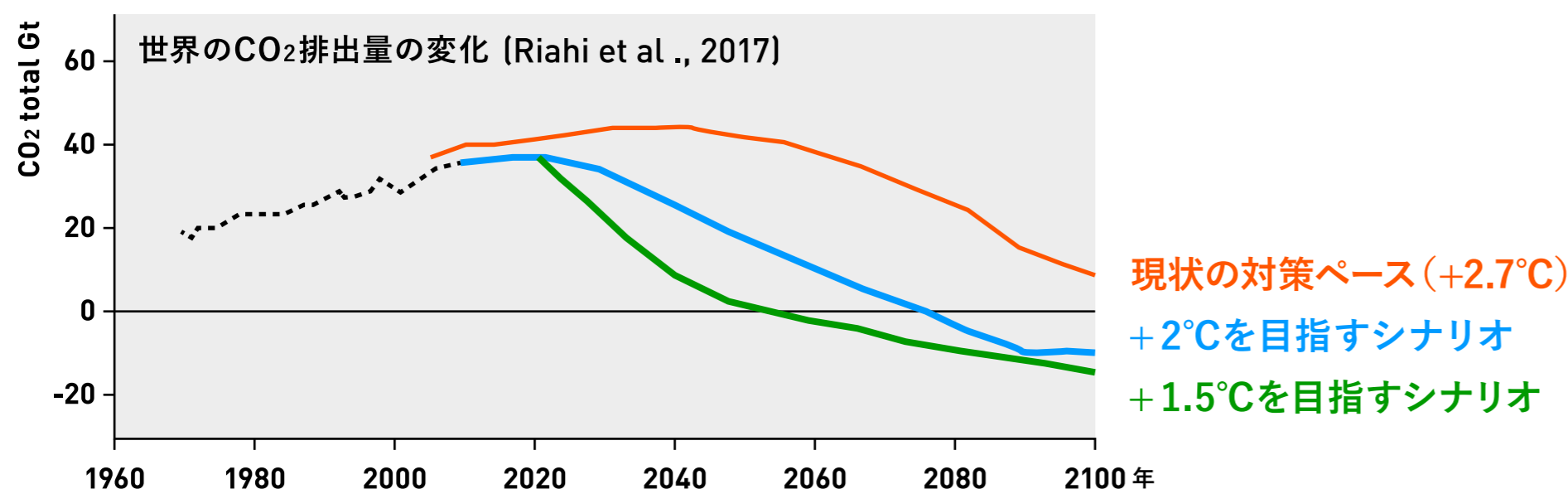
THINK

効果的なアクションを考えよう

気候変動対策にはCO₂排出の削減が必要不可欠です。
対策によって削減量には差があるので、効果的なアクションを考えよう。

必要なCO₂削減量はどのくらい？

気候変動による被害をできるだけ軽減するために、世界の平均気温の上昇を1.5°Cに抑えることが目標になっています。そのためには、世界のCO₂など温室効果ガスの排出を2050年頃に実質ゼロにする必要があります。

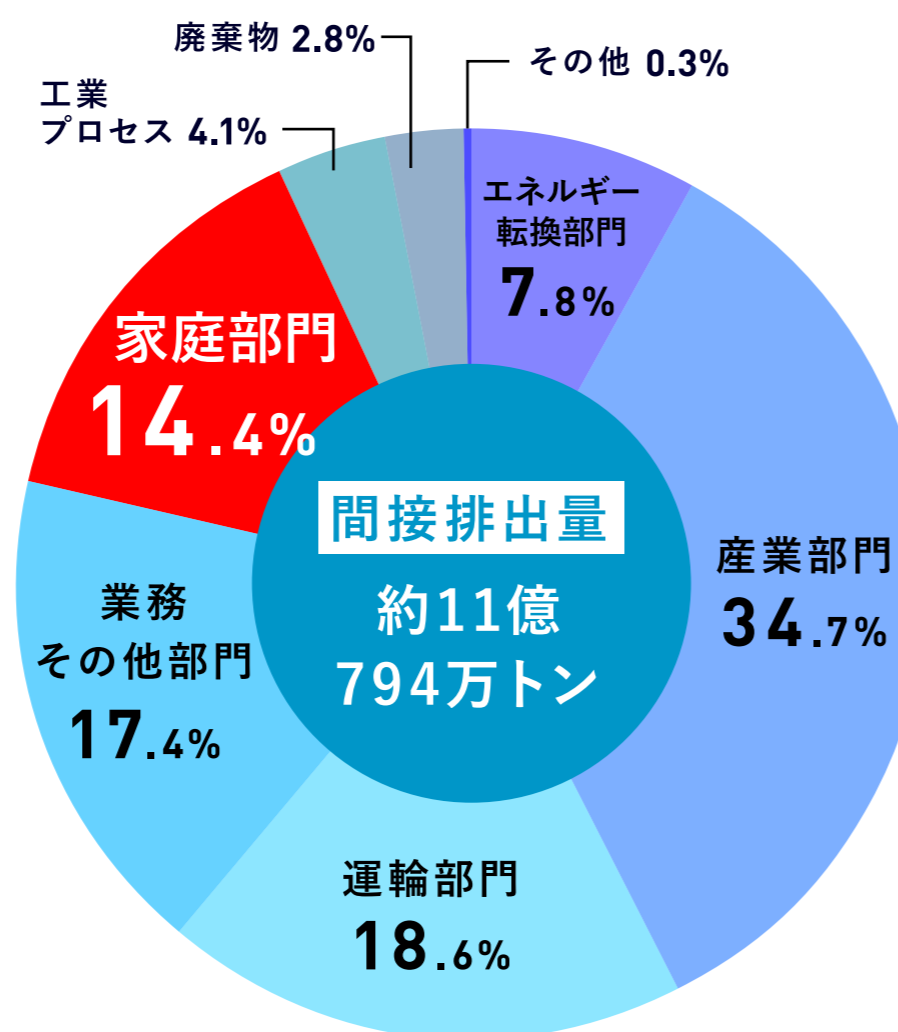


CO₂排出の 多くは企業活動から

CO₂排出量のうち、家庭から直接出る割合は14%にすぎません。
大半は、私たちの生活を支える企業の活動によるものです。

個人のアクションで 企業活動も変えられる

家庭から出るCO₂を減らすモノやサービスを利用すると、その需要が高まり、企業の気候変動対策を促すこともできます。

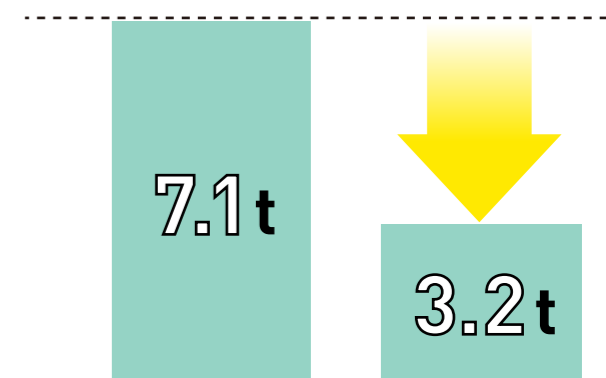


出典：温室効果ガスインベントリオフィス
日本の部門別CO₂排出量(2019年度)

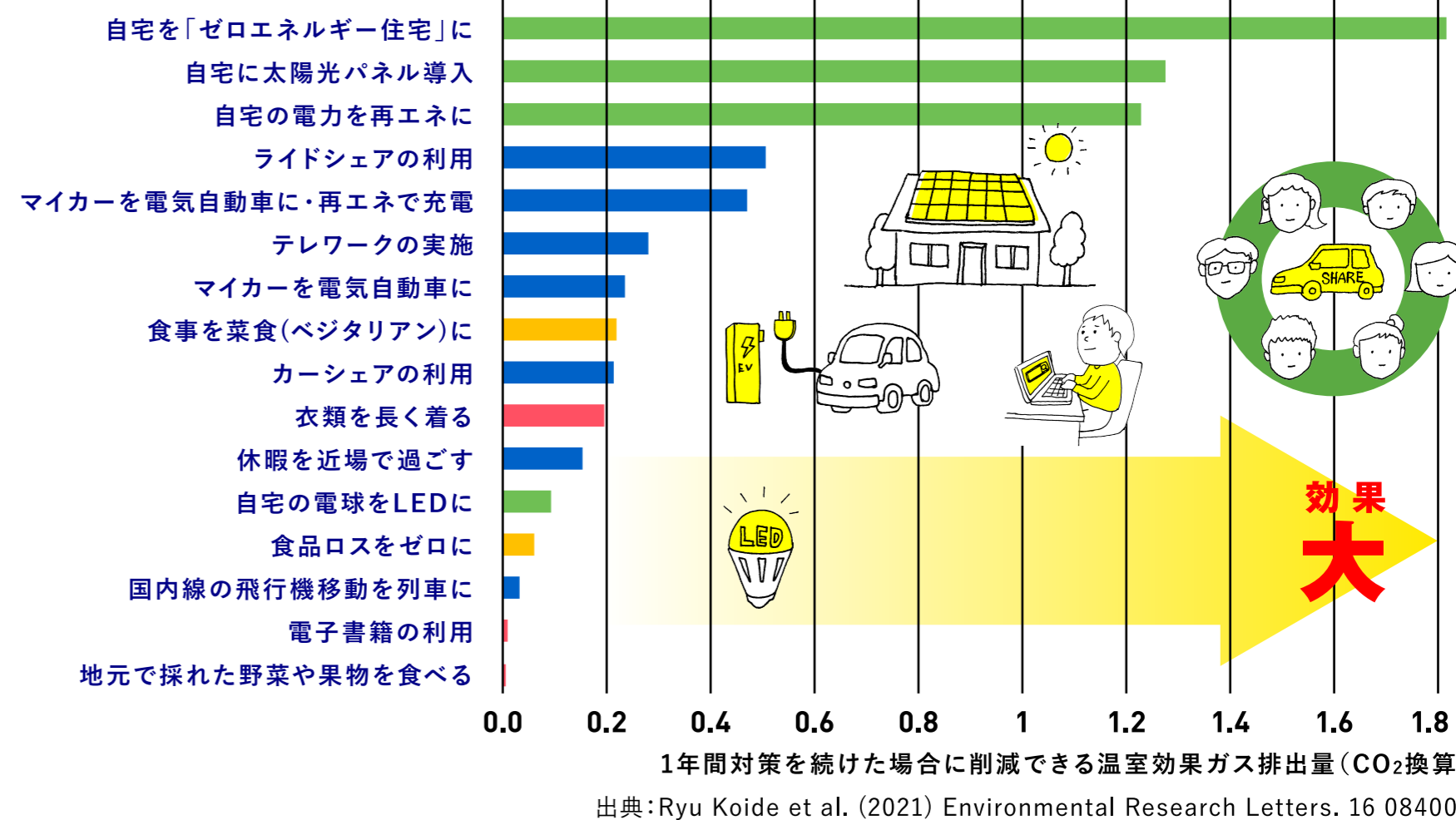
個人でできる4種類の対策

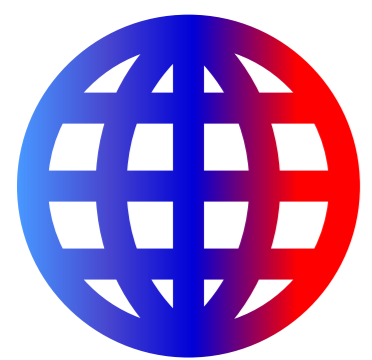


日本人1人が生活の中で排出するCO₂などの温室効果ガスは年間約7.1tとされています。気温上昇を1.5°Cに抑えるには、これを2030年には約3.2tまで削減する必要があります。自分がやっていること、やりたいことをチェックしながら効果的なアクションを考えよう。



個人でできる対策と効果





気候変動 アクションガイド

CHOOSE

個人でできる対策を選ぼう

自分でできる対策の中で、効果が大きいものを検討しよう。
身近なことから始めるのも大切です。

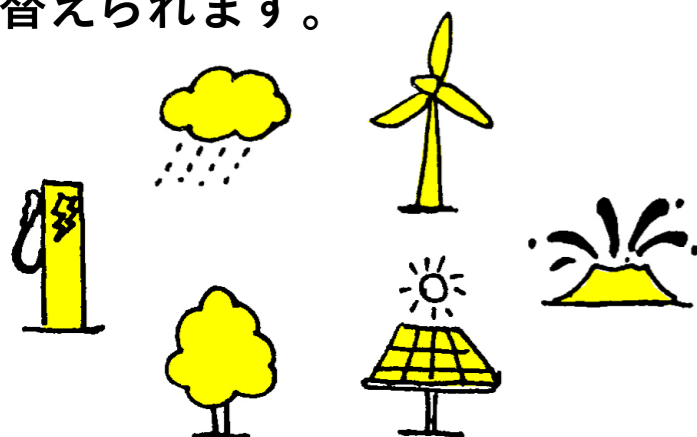
★…1つにつき1年間の温室効果ガス0.2t削減

住宅と移動の対策は効果が大きい

お金がかかるなど簡単にはできないこともあるので、無理のない範囲で検討しよう。

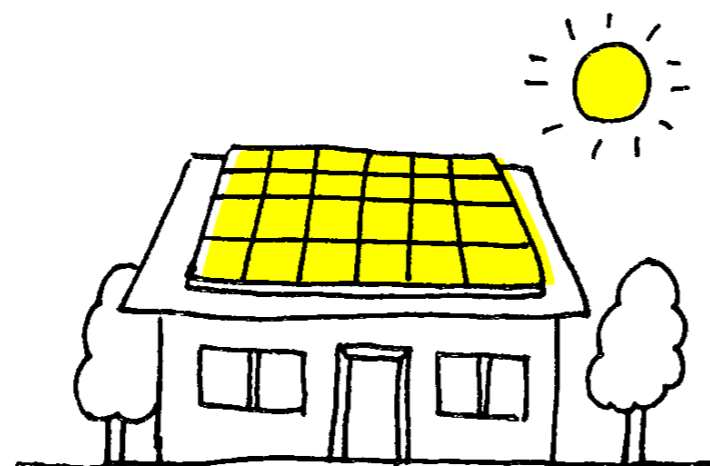
住宅 ★★★★★★
自宅の電気を再エネに

電力契約を再生可能エネルギーのプランに切り替えよう。スマホで簡単に切り替えられます。



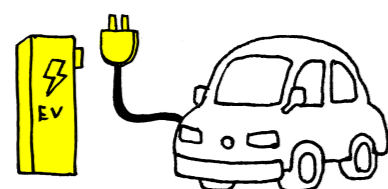
住宅 ★★★★★★
太陽光パネルを設置しよう

一戸建てなら検討を。初期費用をかけずに設置できる仕組みもあります。



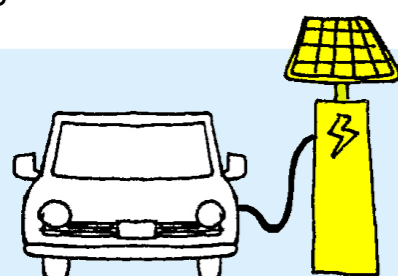
移動 ★★
車を買う際はEVに

車をEV（電気自動車）にすると効果あり。購入代金が一部補助されます。



★★★

再エネで充電すると効果はさらにUP



移動 ★
カーシェアを使おう

車をあまり使わない人はカーシェアもおすすめ。EVのシェアサービスが広がっている地域もあるので確認を。



生活の中でできることから始めよう

効果が大きいものだけでなく、日常の様々な場面でできることからやっつけよう。

仕事 ★★
テレワークを定着させよう

アフターコロナの社会でもテレワークを続け、通勤のエネルギーをゼロにしよう。



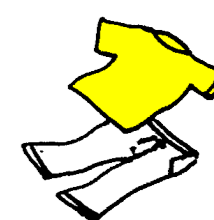
生活 ★
LEDへ交換しよう

よく使う部屋から交換しよう。トイレなどは後回しでもOKです。



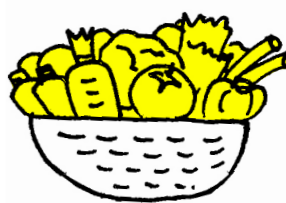
ファッション ★
衣類は大切に長く着よう

服を買う時には本当に必要か再確認しよう。目安は「30回以上」着るかどうか。



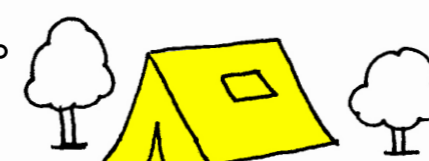
食 ★
植物由来の食事へ転換

好みと栄養も考えながら無理のない範囲で始めてみよう。肉や魚の代わりに代替肉など植物由来の食事を。



レジャー ★
休暇は近場で過ごそう

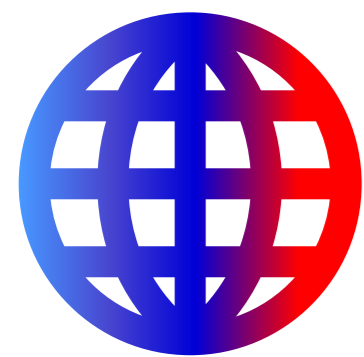
休暇は飛行機などで遠出をせずに近場で遊ぼう。近くの山や川などでアウトドアや山登りを楽しもう。



日常生活でもいいことが!

太陽光パネルは非常時の電源に
LEDは電気代節約に
肉も減らすことで健康に

各対策のポジティブなことに注目してやりたいと思う対策を入りにしよう。



気候変動 アクションガイド

ACT

小さなアクションから社会の変化へ

気候変動対策に関わりを持って、積極的に行動しよう。
仲間と繋がって、社会に大きな変化を起こしていこう。

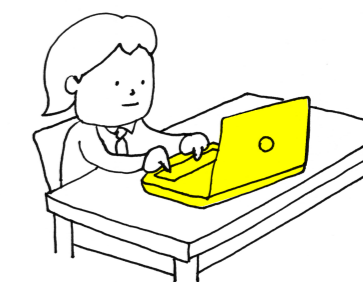
役立つアカウントをフォロー

SNSで信頼できる公式アカウントや共感できる環境団体をフォローし、日常的に情報に触れるようにしよう。



イベントやセミナーに参加

フォローしているアカウントの発信しているイベントやセミナーなどに積極的に参加してみよう。オンラインなら気軽に参加できます。ワークショップなどで仲間ができて、専門家とも繋がれます。



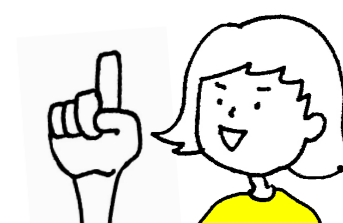
団体の活動などにも参加しよう

フォローしている団体の活動に興味を持ったら参加しよう。自分で活動する一歩を踏み出せば、驚くほど視野が広がります。行動をともにし、応援してくれる仲間が増えます。



自分の手で活動を広げていこう

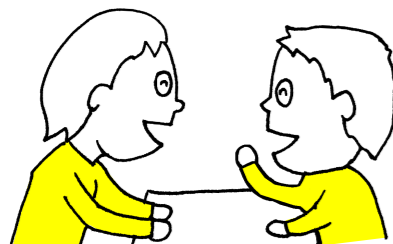
いろいろな活動に参加して、自分ならではの問題意識が生まれたらチャンスです。仲間呼びかけ、自分の手で活動を広げていこう。



ACT 1

職場・学校での対策を話そう

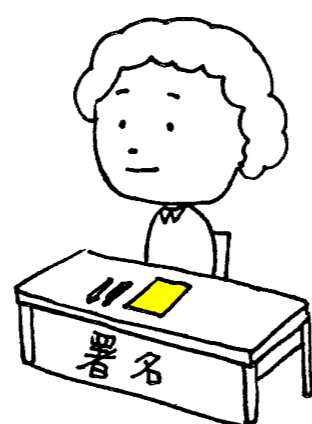
電力の再エネ比率などを上司や先生に聞いてみよう。それがきっかけで対策が進むことも。



ACT 2

署名活動に参加しよう

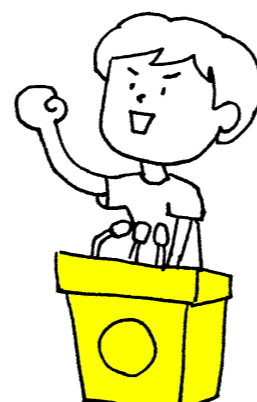
共感できる対策などの署名に積極的に参加しよう。Change.orgなどネットで簡単にできます。



ACT 3

政治に意思表示を

地元の政治家に気候変動対策への考えを聞き、積極的に意見しよう。必ず選挙で意思表示の投票を。



ACT 4

パブリックコメントで意見を届けよう

行政が政策を決めるときに住民に意見を聞く「パブリックコメント」に参加して、意見を言ってみよう。



決定権のある人は応援を

組織の気候変動対策が評価される時代です。組織の中で対策を進めようという声があれば、ぜひ応援してください。組織も社会も変える一歩になるはずです。

